

63 カキウラクチキレガイモドキ (トウガタガイ科)

兵庫県ランク:C

Brachystomia bipyramidata

環境省ランク:指定なし

種の概要

東北以南に分布し、内湾や汽水域のマガキ群体の隙間に潜んでいる。マガキの軟体成分を吸引し、餌にしているものと考えられる。殻長4mmほどの塔型をした微小種。殻表面は白色半透明で、極めて薄い殻皮を有し、光沢は鈍い。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
			○				○

県内分布

明石市、たつの市、赤穂市、洲本市、南あわじ市

県内における生息状況及びその他特記事項

新規追加種。播磨地域、淡路島中部及び南部の河川汽水域や内湾奥部で確認している。既知産地は少なくないが、比較的泥の多い干潟に形成されるマガキ礁に生息し、垂直護岸や岩場に固着する一面(平面)的なマガキ群落では確認できない。

保護上の留意点

汽水域や塩分濃度の比較的薄い内湾で、砂泥干潟などに形成された干潮時に露出するマガキ礁を維持する。垂直護岸や浚渫を行うことで立体的なマガキ礁は消失しやすい。



写真提供：川淵千尋



写真提供：増田修

【執筆者】 増田修